

埼玉県景気動向指数

令和7年(2025年)5月分の概要

令和7年7月31日
埼玉県総務部統計課

1 基調判断

- 景気動向指数（C I一致指数）は、上方への局面変化を示している。

2 指数の動き

- 5月のCIは、先行指数：91.6、一致指数：118.6、遅行指数：90.8となった。
(令和2年(2020年)=100)
- 先行指数は、前月と比較して4.5ポイント下降し、3か月連続の下降となった。3か月後方移動平均は、4.30ポイント下降し、3か月連続の下降、7か月後方移動平均は、2.18ポイント下降し、5か月連続の下降となった。
- 一致指数は、前月と比較して2.2ポイント上昇し、3か月ぶりの上昇となった。3か月後方移動平均は、0.80ポイント下降し、2か月連続の下降、7か月後方移動平均は、0.83ポイント上昇し、5か月連続の上昇となった。
- 遅行指数は、前月と比較して0.2ポイント下降し、3か月ぶりの下降となった。3か月後方移動平均は、0.14ポイント上昇し、2か月連続の上昇、7か月後方移動平均は、0.30ポイント上昇し、7か月連続の上昇となった。

3 一致指数の前月差に対する個別系列の寄与度

寄与度がプラスの系列	寄与度
C2:県所定外労働時間指数(調査産業計)	1.59
C3:県投資財出荷指数	1.34
C9:県耐久消費財出荷指数	1.25
C1:県生産指数(製造工業)	0.77
C8:県生産財出荷指数	0.08
寄与度がマイナスの系列	寄与度
C6:県建築着工床面積(非居住用)	-1.75
C4:県有効求人倍率(除学卒・就業地別)	-0.54
C7:県百貨店・スーパー商品販売額	-0.48
C5:県雇用保険初回受給者数(逆サイクル)	-0.08

※ 各個別系列のウェイトは均等です。

4 一致指数の推移

